

3月14日（月）全校朝会

まず、初めに元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。今日は、5年4組の教室からお送りします。

昇降口の前に桜の木が植えられたことに気付きましたか。これは、国土緑化推進機構というところが「子供たちの環境教育を進めるために、緑あふれる学校にする」という取組を行っており、その一環として、東京都の中で1校（北ノ台小）が選ばれて行われた事業です。桜の木やたくさんの花とそれを植えるための工事にかかったお金は、ローソンに設置された募金箱に集められたお金が使われています。

北ノ台小学校には、校庭の南側と西側に立派な桜の木があるのですが、卒業式や入学式のときにたくさん人が集まる学校の入り口には一本もありませんでした。そこで、このお話をいただいたときに、「ぜひ学校の入り口に桜の木を植えてほしい」ということを伝え、実現しました。

植えられた桜は「天の川」2本、「八重桜」1本です。そのほかにもシャクナゲや芝桜、ネモフィラなどの花を植えました。花を植えるときには栽培委員会の皆さんが活躍してくれました。

また、周りの通路には、ウッドチップを敷き詰めてもらいました。このウッドチップは、スギとヒノキのウッドチップですから、とてもいい匂いがしますよ。歩くだけで森林浴と同じリラックス効果があるそうです。免疫力を高める効果もあるということなので、みなさんもウッドチップの上を散歩しながら、きれいなお花を見てくださいね。そして校舎南側、放送室前の花壇もきれいに整備していただきました。ローソンさんからは、環境緑化に協力してくれたお礼として、ノートをいただきました。今日皆さんに配りますので、活用してください。

今日は、昇降口前に植えられた桜についてのお話をしました。お話を終わります。



また、周りの通路には、ウッドチップを敷き詰めてもらいました。このウッドチップは、スギとヒノキのウッドチップ

